

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表 令和3年11月22日 事業所名:ドリトルハウス向日 職員数8名 回収数8枚

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			広いスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	8			活動の際職員がすべて配置されています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	4	2階への手摺りはありますが、基本的に療育は1階でしか行いません。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		毎日朝礼や昼の打ち合わせで、周知し改善していています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		8		本年初めてなので、アンケートや連絡帳や面談時の際などご意見いただきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		8		アンケートいただき、公表してまいります。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		8		現状は、ミーティングなどで改善していますが、今後評価いただき改善してまいります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			積極的に講習会、研修に参加し、記録に残し、受講者が職員に発表しています。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		ケース会議を開き利用者様の共有を図り、モニタリングでは複数の職員でお伺いしています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	6		個別支援計画や特別支援計画に基づき、モニタリング計画表を作成しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2		職員会議にて骨子案を決め計画しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		利用者の利用回数も勘案して、運動、学習、個別、調理の活動を行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3		短期長期の計画を立て、休日は外出などを体験しいろいろな機会を設けています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2		状況に応じて行っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2		毎朝ミーティングを行っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3		毎朝ミーティングを行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		ケースに記録し、モニタリング時に検証しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2		6か月に一回実施しています。課題があれば逐次実施致します。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	2		実施しています。特に自立支援IADL、創作(調理活動)、余暇の提供(外出)などを中心に行っています。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2		担当者制を整え、また特性に応じた職員を選定し参加していきます。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	3		密に行っています。利用前や利用時に相談支援事業所や関係する方々との打ち合わせをします。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		7	1	現状医療的ケアを必要とする利用者はおりませんが、整っていません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5		児童発達支援事業所や児相との連携を図っています。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	3	卒業生はまだ出ておりませんが、そのようなときは応じていきます。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	1	適宜連携していきます。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	4	現状ありません。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	5		都度、積極的に参加しています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	2		送迎時や保護者会、日々の連絡帳での情報共有を行っています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	5	今後の課題と認識し、積極的に講習会に参加していきます。
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		契約時や変更時、管理者、児童発達支援管理者が、利用契約書、重要事項説明、個人情報の取り扱いにつき説明しております。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3		相談に積極的にお伺いし、関係セクションと相談し解決に努めます。(相談支援事業所の紹介など)
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4		親子イベントや親子で集まったりして保護者同士の親睦も図っていきます。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		苦情が出た場合やアクシデントがあった場合は速やかに職員会議を開き解決に努めます。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	2	必要と感じて、連絡帳や定期的に月間計画やスポットでのお知らせを行っています。定期情報誌も考えていきます。
	35 個人情報に十分注意しているか	8			細心の注意をはらっています。鍵付き書庫での管理。(インスタ写真掲載有無など)
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2		利用者様の特性に合わせて行っており、時には代弁者になれるように活動しています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	4	今後の課題としています。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	5		利用者様には避難訓練など 保護者には重要事項説明書にてお伝え 職員にはマニュアルの通読
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		年に2回は実施します。(地震、火災、不審者)
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			積極的に講習会、研修に参加し、記録に残し、受講者が職員に発表しています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	4		記載しています。(切迫性 非代替性 一時性)
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5	3	実施しています。保護者様からの情報もあります。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	3	1	都度作成し、職員と共有しています。